

令和 8 年 4 月吉日

鶏ムネ肉プラズマローゲン「Plasmax®」PRISMA2020 新様式対応のお知らせ

丸大食品株式会社

2026 年 4 月、下記の通り鶏ムネ肉プラズマローゲンについて、**PRISMA2020 の新様式**に対応した機能性表示食品届出が受理されましたのでご報告いたします。

■認知機能速度&言語記憶力

届出番号	K 8 8 2
機能性関与成分	鶏由来プラズマローゲン
表示しようとする機能性	本品には鶏由来プラズマローゲンが含まれます。鶏由来プラズマローゲンには、中高年の方の認知機能の一部である <u>言語記憶力</u> （言葉を記憶し思い出す力）と、 <u>認知機能速度</u> （視覚情報を素早く正確に判断して適切な行動につなげる力）を維持するのに役立つ機能があることが報告されています。
一日摂取目安量	認知機能速度：鶏由来プラズマローゲン 0.5m g 言語記憶力：鶏由来プラズマローゲン 1.0m g

※単独ヘルスクレームも PRISMA2020 新様式対応済み

■言語記憶力：届出番号 E 6 4 8

■認知機能速度：届出番号 H 1 3 4

<関与成分について>

プラズマローゲンはリン脂質の一種で、体内では抗酸化作用や多価不飽和脂肪酸（オレイン酸、DHA など）の貯蔵庫としての役割を果たしていると考えられています。心臓や骨格筋など、酸素を大量に消費する部位に多く存在し、特に脳に多いのが特徴です。体内のプラズマローゲン量は加齢に伴い減少し、またアルツハイマー病患者の脳でも減少することが報告されており、以来、認知機能に関わる成分として研究が進められてきました。

本素材に豊富に含まれるオレイン酸結合コリンプラズマローゲン（PLS18）は、アルツハイマー病発症の重要因子であるアミロイドβ（脳のごみとされるタンパク質）を生成する酵素 BACE1 の生成を阻害することが明らかになりました（特許第 7765027 号）。PLS18 は他のプラズマローゲン素材にはほぼ含まれず、特有の特許技術といえます。したがって、鶏由来プラズマローゲンには継続摂取によってアルツハイマー病発症を遅らせる予防効果が期待されます。

丸大食品の鶏ムネ肉プラズマローゲンについては、株式会社 IHM（東京都品川区）が販売代理店を務めています。

以上